

町田市民病院脳神経内科の一時閉鎖について

町田市民病院脳神経内科については、常勤医師が不在の状況が常態化していることから、2026年4月1日から診療科を一時閉鎖することとしましたので、下記のとおり報告いたします。

記

1 一時閉鎖の時期

2026年4月1日から当面の間

2 決定の背景

関連大学医局から2023年度以降、当院に対し常勤医師を派遣することができなくなるとの見込みが示され、2023年4月以降は非常勤医師1名、2025年4月以降は非常勤医師2名の派遣を受け、毎週水曜日及び金曜日に外来診療のみ行ってまいりました。

この間、同大学医局に対して再三にわたり常勤医師の派遣を要請してまいりましたが、人員不足を理由に派遣されていない状況が継続していることから、一時閉鎖を決定したものです。

3 通院患者への影響

(1) 対象患者数 約300人（月平均約170人）

(2) 主な対象疾患

パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症（ALS）等神経系難病

なお、脳卒中をはじめとする脳血管障害の治療については、当面の間、脳神経外科で受け入れを行う。

(3) 主な紹介先医療機関

町田慶泉病院、多摩丘陵病院その他患者居住地近隣の医療機関

4 市民病院におけるこれまでの対応

2026年1月7日	脳神経内科への新規患者受入れ中止
2026年1月9日	近隣医療機関へ周知開始 当院通院患者の地域医療機関への紹介手続き開始
2026年1月13日	町田市医師会へ報告 院内掲示により患者へ周知
2026年1月19日	市議会正副議長申入れ 当院ホームページ掲載による周知